

浅草第三十六回

# 日本古武道大会

日時 平成三十年四月二十二日(土)午後一時より

場所 台東リバーサイドスポーツセンター

主催 日本古武道振興会

後援 東京都台東区

# ご挨拶

日本古武道振興会

会長 飯 篠 快 貞



本日、台東区の御協賛をいただき恒例の日本古武道大会が開催されることは古武道の保存振興のため誠に喜ばしいかぎりであります。

日本の古武道は、長い歴史と伝統の中で育まれ、技を磨くと共に心を磨くという心身両面にわたる鍛錬の道として、現代まで継承されてきたわが国の貴重な民族文化であります。

今日まで伝えられてきた古武道は、流祖先師等古人が生と死を賭けた戦場で習得した実戦の武術であります。それが武士の誉れの信条にあります。仁、義、礼、智、信と一体となり静と動の様式美さえ醸成され、日本の誇るべき伝統文化財となったものであります。

ご観覧の皆様におかれましては、どうか古武道の心技一如の域に達した各流派の諸先生方の妙技を心ゆくまで味得していただければ幸甚と存じます。

# 浅草第 36 回 日本古武道大会

## 第二会場

## 第一会場

- |                     |    |                           |
|---------------------|----|---------------------------|
| 関口流抜刀術 (祖父江光紀)      | 1  | 小笠原流弓馬術礼法 (小笠原清忠)         |
| 双水執流小具足腰之廻り (木村 昭夫) | 2  | 兵法タイ捨流 (上原エリ子)            |
| 神道夢想流杖術 (荒井 洋)      | 3  | 無雙直伝英信流居合術 (小藺江徹郎)        |
| 神夢想林崎流居合術           | 4  | 天道流薙刀術 (木村 恭子)            |
| 田宮流居合術 (妻木 達夫)      | 5  | 戸山流抜刀道 (中村 朋子)            |
| 夢想神伝居合重信流詰合 (津村 恵治) | 6  | 天真正伝香取神道流兵法 杉野道場 (飯篠 快貞)  |
| 荒木流拳法 (鈴木清一郎)       | 7  | 柳生心眼流體術 (梶塚 靖司)           |
| 鞍馬流劍術 (柴田 章雄)       | 8  | 神道夢想流杖術 (松井 健二)           |
| 宝蔵院流高田派槍術 (一箭 順三)   | 9  | 心形刀流武芸形 (小林 強)            |
| 小野派一刀流劍術            | 10 | 淺山一傳流兵法 (関 展秀)            |
| 無雙神傳英信流抜刀兵法 (森本 邦生) | 11 | 柳生新陰流兵法 (柳生 耕一)           |
| 無双直伝英信流居合兵法 (石本一平)  | 12 | 神道無念流劍術 (小川 武)            |
| 夢想神伝流居合術 (齋藤 芳吉)    | 13 | 無比無敵流杖術 為我流派勝新流柔術 (根本 憲一) |
| 和道流柔術拳法・空手術 (大塚 博紀) | 14 | 琉球古武術 (井上 貴勝)             |
| 立身流 (加藤 紘)          | 15 | 柳生新陰流兵法 (梶塚 靖司)           |
| 柳生心眼流兵法術 (島津 兼治)    | 16 | 天然理心流 (大塚 篤)              |
| 澁川一流柔術 (森本 邦生)      | 17 | 伯耆流居合術 (有若 茂)             |
| 柳生制剛流抜刀 (柳生 耕一)     | 18 | 直元流大長刀術 (鈴木ゆき子)           |
| 直心影流薙刀術 (園部 正美)     | 19 | 荒木流軍用小具足 (保科 侃司)          |
| 大東流合気柔術 (近藤 勝之)     | 20 | 夢想神伝流居合術 (高橋 次秀)          |
| 天真正伝香取神道流兵法 (飯篠 快貞) | 21 | 天神真楊流柔術 (久保田修弘)           |
| 森重流砲術 (島津 兼治)       | 22 | 尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法 (加藤伊三男)    |
|                     | 23 | 水鷗流 正木流鎖鎌術 (勝瀬 善光)        |

流儀解説：遠山 衛、祖父江光紀

平成 30 年 (2018) 4 月 21 日

# 第一会場

## 一、小笠原流弓馬術礼法（小笠原長清）

小笠原 清忠（神奈川県）  
鷹野 洋  
星野 達郎  
星野 真理子  
宇野 照子  
松川 淑子

## 二、兵法タイ捨流（丸目藏人佐藤原長恵）

上原 エリ子（熊本県）  
山本 隆博  
田添 信一郎  
河合 弘太郎  
田中 英樹

## 三、無雙直伝英信流居合術（林崎甚助源重信）

小菌江 徹郎（茨城県）  
猪野 研一郎

## 四、天道流薙刀術（齋藤判官伝鬼房）

木村 恭子（東京都）  
馬淵 誠子  
クラーク・クレーボー  
松岡 大祐  
松岡 久美子  
木村 有里  
渡邊 佑乃

五、戸山流拔刀道（中村泰三郎）

中村朋子（神奈川県）

阿部英夫  
勝野しんり  
水野ゆう  
橘主

六、天真正伝香取神道流兵法 杉野道場（飯篠長威斎家直）

飯篠快貞（千葉県）

杉野一文寛  
石田政夫  
岩口勉  
樋口一  
大澤さ  
杉野彦

七、柳生心眼流體術（荒木又右衛門）

梶塚靖司（栃木県）

寺保敦也  
高橋慶太  
佐藤匡生  
藤澤勝也  
前田樹里  
鈴木木

八、神道夢想流杖術（夢想権之助勝吉）

松井健二（東京都）

草野祐太郎  
竹内幸

九、心形刀流武芸形（井庭是水軒秀明）

十、淺山一傳流兵法（淺山一傳齋重晨）

十一、柳生新陰流兵法（上泉伊勢守信綱）

十二、神道無念流劍術（福井兵右衛門嘉平）

小林 強（三重県）

小加原 尚  
藤林 謙  
一大

関 展秀（茨城県）  
増田 紅

柳生 耕一（愛知県）

柳生 耕一  
小泉 貴也  
星川 彌也  
中山 宣介  
藤岡 雄介  
寺田 裕昭

小川 武（東京都）

小萩城 玉浅 玉浅 玉浅  
川崎崎 根野 戸野 谷戸  
掛山 山掛 山掛 山掛  
岸樋 俊夏 成成 成成  
介樹 彦彦 子子 邦邦  
明也 明也 明也 明也

十三、無比無敵流杖術 為我流派勝新流柔術

(佐々木哲齋徳久 江畑李衛門満真)

根本憲一 (茨城県)

飯野昌太  
小林立  
神明野  
吉田明永

十四、琉球古武術

井上貴勝 (東京都)

井上貴勝  
遠山衛  
岡林雄  
小島俊卓  
小山村優作  
今村太郎

大村和久  
沢幡木  
白石石  
五瀨淵  
加藤大  
伊藤裕  
小國英  
智士

十五、柳生新陰流兵法（柳生石舟斎宗嚴）

梶塚靖司（栃木県）

十六、天然理心流（近藤内蔵之助藤原長裕）

大塚篤（茨城県）

十七、伯耆流居合術（片山伯耆守藤原久安）

有若茂（東京都）

十八、直元流大長刀術（天真正笠井藤左衛門尉）

鈴木ゆき子（東京都）

梶塚靖司  
寺久保  
小橋林茂  
高橋慶太  
谷野文弥  
吉岡一文  
前田樹一  
鈴木真由

大塚篤  
藤田英篤  
栗原美徳  
舟木典徳  
影澤安希  
玉山奈枝  
宇宮陽子  
岡田陽子

鈴木ゆき子（東京都）  
鈴木喜一郎  
大内竹木



十九、荒木流軍用小具足（荒木夢仁齊源秀繩）

二十、夢想神伝流居合術（林崎甚助重信）

二十一、天神真楊流柔術（磯又右衛門源正足）

保科侃司（埼玉県）

豊千栗坂片浅鶴  
田葉林本桐輪岡  
征浩克晃嘉  
樹明喜一彦治

高橋次秀（東京都）

高阿石和毛高  
橋部川田利橋水  
次博拓公柚  
秀昭淳郎則雅航

久保田修弘（埼玉県）

坂渡岩八古小  
本邊倉木川澤  
忠卓宏眞修  
彦也淳之一一

二十二、尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法（伊東紀伊守佐忠）

二十三、水鷗流 正木流鎖鎌術（三間与一左衛門景延）

加藤 伊三男（愛知県）

赤羽根 大介

小池 祐紀

若尾 洋子

齋藤 英和

西脇 武士

勝瀬 善光（静岡県）

カンデイー・アントニー

吉川 正記

今枝 大輔

横山 修一

杉浦 由悟

## 第二会場

一、関口流抜刀術（関口八郎左衛門源實親）

二、双水執流小具足腰之廻り（二神半之助正聴）

三、神道夢想流杖術（夢想権之助勝吉）

四、神夢想林崎流居合術（北條甚助林崎平重信）

後大鈴	河田江小荒	荒	関秋金	舎岩新飯中	宇佐村	木	祖父江
藤竹木	村中角野井	井	口田澤弗岡井高村美	昭	昭	川祖父江	光
正喜ゆ	豪慎和景		英和俊秀	清裕	夫	丈光	紀
一き	一				（東京都）	史紀	（茨城県）
典朗子	祐郎敏久洋	洋	治雄明雄翼悟宏恭司				
		（神奈川県）					

五、田宮流居合術（田宮平兵衛業正）

宮内一

妻木達夫（神奈川県）

六、夢想神伝居合重信流詰合（林崎甚助重信）

山興吉山小妻  
口石池田野木  
隆若映千信達  
一夫治和義夫

津村恵治（埼玉県）

七、荒木流拳法（荒木夢仁斎源秀繩）

齋早神栗関安津  
稲田戸原生村  
茂伸繁展和恵  
勝高治生秀之治

鈴木清一郎（群馬県）

長西内星岡町石西  
井村田野部田原村  
友奈佐秀信拓宏敬  
伸緒内和司也貴右

八、鞍馬流劍術（大野 将監）

九、宝蔵院流高田派槍術（宝蔵院覺禪房印胤栄）

十、小野派一刀流劍術（伊藤一刀斎景久）

酒茂鈴鈴鈴大後池鈴	加松佐粕一	渡松吉松東柴	柴田章雄	村多西
井木木木木竹藤田木	藤井藤井箭	辺井田尾山田	田	田田村
大百真 喜正宗ゆ	了典 順	良康穰和 章	章	安 右
章地香香健朗典弘子	嗣夫寛隆三	雄一覚夫誠雄	雄	弘健統

一 箭 順 三 (奈良県)

柴田章雄 (東京都)

十一、無雙神傳英信流拔刀兵法（林崎甚助重信）

十二、無双直伝英信流居合兵法（林崎甚助重信）

十三、夢想神伝流居合術（林崎甚助重信）

十四、和道流柔術拳法・空手術（大塚 博紀）

十五、立身流（立身 三京）

大宮 昭彦

森本邦生（広島県）

森本邦生

石本一平（兵庫県）

石本一平

齋藤芳吉（東京都）

大石竹正

大塚博紀（東京都）

大塚博紀

寺田英視

坂巻光明

押田良光

井上義孝

金澤紀代子

マルコブルサーチ

ロヒヤファンデアフェルデ

加藤 紘（千葉県）

加藤 紘

齋藤 龍三郎

吉田 龍三郎

十六、柳生心眼流兵法術（竹永隼人兼次）

十七、澁川一流柔術（首藤藏之進滿時）

十八、柳生制剛流拔刀（水早長左衛門信正）

十九、直心影流薙刀術（山田平左衛門藤原光徳）

二十、大東流合気柔術（新羅三郎源義光）

近藤勝之	園部正美	柳生耕一	森本邦生	島津兼治	近石梅棗
藤勝之	藤原靖子	柳生耕一	林森本邦生	塩澤裕也	石谷原
近藤勝之	伊藤原靖子	柳生耕一	森本邦生	尾崎淵	梅谷原
近藤勝之	藤原靖子	柳生耕一	林森本邦生	工藤雅博	佳咲太郎
近藤勝之	藤原靖子	柳生耕一	森本邦生	塚本義治	弘大郎
近藤勝之	藤原靖子	柳生耕一	森本邦生	原田義治	実

二十一、天真正伝香取神道流兵法（飯篠長威齊家直）

近藤昌之  
 藤鎮明  
 天野隆  
 吉澤  
 吉田  
 マーク・トウル  
 滝口太士  
 池嶋勝則  
 味岡功磨  
 池嶋勝則

飯篠快貞  
 （千葉県）

飯篠宏太  
 京増重利  
 荒野祥司  
 吉野俊彦  
 櫻井

二十二、森重流砲術（森重鞆負都田）

島津兼治  
 （東京県）

島長塚兼治  
 佐藤正晃  
 設楽英一  
 石原兼智  
 二村兼行  
 佐藤兼行



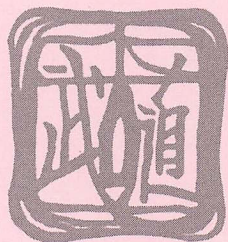
## 古武道振興会沿革

日本古武道振興会は、昭和十年四月一日、松本学貴族院議員、小山松吉司法大臣、二荒芳徳伯爵等、当時の有識者と古武道各流派代表者が集まり結成されました。日本の誇るべき伝統文化財である古武道の衰微を憂い、その保存と振興を図ることを目的としました。昭和十五年四月四日には、財団法人の許可を受け多彩な活動を展開し大きな成果をあげてまいりましたが、終戦に伴う米軍占領下という事情もあり、財団法人を自主解散し、現在にいたる任意団体になりました。

古武道振興の主旨は、日本の誇るべき文化財である日本武術の神髓を体得錬磨し、青少年に普及することにあります。「武は戈を止める」と申されております如く日常の武術修練によつて得た心技体の実力をあくまで表面に示さず謙虚に余裕をもつて自己及周囲を洞察する心と体を養うことにあります。その武の心を心として各流派宗家、師範を中心に毎年十一月三日の明治神宮の演武大会、伊勢神宮（式年遷宮年）、靖国神社、下鴨神社、白峯神宮、熱田神宮、浅草神社、等戦前に引続き奉納演武が恒例となっております。

日本古武道振興会としては、活動の一環として古武道大会開催の他、流儀解説の普及にも努めてまいりました。昭和三十七年発行の機関誌「真鋭」第二号で各流儀の流祖伝系、演武者の経歴を掲載したのをはじめ、昭和四十五年には「真鋭」別冊で同じく流儀解説を紹介、その後本格的な流儀解説書を創立四十六周年（昭和五十六年）に発行し、創立五十周年（昭和六十年）からは五年ごとに創立記念古武道大会を開催すると同時に、流儀解説書を改訂刊行してまいりました。

平成二十七年七月十九日（日）には、創立八十周年記念大会を中野サンプラザホールにて開催致しました。古武道の益々の発展と隆盛を期して参ります。



# 日本古武道振興会

事務局 〒160-0016 東京都新宿区信濃町11-12 柴田章雄

ホームページ <http://kobushin.jp/>  
メール [kobudoushinkoukai@yahoo.co.jp](mailto:kobudoushinkoukai@yahoo.co.jp)